平成 24 年 9 月 13 日

がんばろう！東北

国営みちのく杜の湖畔公園
Michinoku Lakewood N.G.P

NEWS RELEASE

コスモス＆コキアde COKOフェスタ （第１弾）

9月15日(土)~10月21日(日) 開催します！

平素より、みちのく公園の管理運営にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

みちのく公園では、平成 24 年９月 15 日(土)から 10 月 21 日(日)に「コスモス＆コキア de ＣＯＫＯフェスタ」を開催し、多くの来園者に美しいコスモス・コキアをご覧いただくとともに、「花・伝統・スポーツ・音楽・復興応援」をテーマとした各種イベントを楽しみ、秋のみちのく公園を満喫していただきたいと考えております。

期間中は、蔵王連峰を望む「花畑」を中心に８品種・２０万株のコスモスが咲き誇り、東北６県の古民家を移築・復元した「ふるさと村」のだんだん畑を中心に１万株のコキアが紅葉する景観をお楽しみいただくことができます。また、今年度は、東北初の植栽となる黄色いコスモス“サンセットイエロー”の花畑もご用意しております。



平成 24 年 9 月 13 日撮影
キバナコスモス（レモンブライト）

ニュースリリース配信先：宮城県政記者クラブ・仙台市政記者クラブ・東北電力記者クラブ・仙南記者クラブ
山形県政記者クラブ・山形市政記者クラブ・福島県政記者クラブ・福島市政記者クラブ

お問い合わせ先　〒989-1505　宮城県柴田郡川崎町大字小野字二本松53-9	
公園整備内容については	花・行催事については
国土交通省東北地方整備局 国営みちのく杜の湖畔公園事務所（担当／渋谷） TEL：0224-84-6211	一般財団法人公園財団みちのく公園管理センター （担当／平塚・田中・清島） TEL：0224-84-5991　FAX：0224-84-5992
ホームページ　http://www.thr.mlit.go.jp/m-park/　“みちのく公園”で検索	

みちのく公園　コスモス＆コキア情報

【COKOフェスタとは】

　みちのく公園では、平成２１年度まで「コスモスまつり」を開催しておりましたが、平成２２年度から、「コキア」を導入するにあたり、イベントタイトルを「コスモス＆コキア　ｄｅ　ＣＯＫＯフェスタ」へ変更いたしました。大変好評をいただいており、今年で３年目の開催となります。



イメージキャラクター
KOKICHI(コキチ)とCOHANA(コハナ)

　この名称は、コスモス（cosmos）の「ＣＯ」とコキア（kochia）の「ＫＯ」から、両方の草花を**“ここ（みちのく公園）で”**ご覧いただきたいという願いを込めて、名づけました。

【みちのく公園のコスモス】

　みちのく公園には総面積約 20,000 ㎡、蔵王連峰を望む「花畑」を中心に８品種２０万株のコスモスを植えています。９月１２日現在、キバナコスモスの**ブライトライト、レモンブライトはすでに見頃**を迎えています。ピンク色の**コスモス（センセーション系）および、黄色のコスモス（サンセットイエロー）は咲き始めとなっております。**１１日夜間の豪雨により倒伏が心配されましたが、コスモスたちは持ち堪えてくれました。今後、気温が下がれば花付きが良くなると予想しております。

原産地：メキシコ高原地帯
科・属：キク科・コスモス属
和　名：秋桜
備　考：全体的な見頃は
　　９月下旬～１０月上旬
　　と予想しております。



センセーション・ダブルクリック
・シーシェルのMIX畑



アーリーサマー・ベガのMIX畑

ピンク色のコスモス
『センセーション』・『ダブルクリック』・『シーシェル』・『矮性種混合（アーリーサマー・ベガ）』

　ほとんどのコスモスは花色１色、花弁８枚ですが、品種改良により花色が２色のものや八重状の花弁を持つものなど多様な品種が作られています。みちのく公園では、開花期が長く最もポピュラーな『センセーション』、筒状の花弁の八重咲きで豪華な印象を受ける変わり咲き品種『ダブルクリック』、巻貝のような筒状の花弁をもつ変わり咲き品種『シーシェル』、背丈の低い矮性種の『アーリーサマー』と『ベガ』の５品種を植えています。


センセーション


ダブルクリック


シーシェル


アーリーサマーとベガ

黄色のコスモス『サンセットイエロー』

　みちのく公園ではもちろん、<u>東北地方で初の植栽</u>となる『サンセットイエロー』という名の黄色いコスモス。このコスモスは、気温が高いと白色に近い色となり、気温が下がるにつれ徐々に黄色実が強くなるという面白い特徴があります。コキアと同じように色の変化を楽しめます。





徐々に黄色が増してきました



サンセットイエロー

キバナコスモス『ブライトライト』･『レモンブライト』

　コスモスと同科同属ですが、コスモスの黄色バージョンというわけではなく、別種の花です。コスモスよりも暑さに強く、初夏から花をつけます。みちのく公園では、オレンジ色の『ブライトライト』、レモン色の『レモンブライト』の２品種を植えています。

原産地：メキシコ高原地帯
科・属：キク科・コスモス属
和　名：黄花秋桜
備　考：<u>９月１２日現在、見頃</u>を迎えております。



ブライトライト



レモンブライト

ふわふわ＆もこもこ　コキア生育中！

【コキアとは】

ほうき のような細かい茎が特徴的で、昔は茎を乾燥して、実際に ほうき として利用されることもありました。

秋田県特産の「とんぶり」として知られる果実は、直径 1- 2mm の小さな球形です。黒緑色で光沢があり、歯ざわりも似ていることから、「畑のキャビア」「和製キャビア」とも呼ばれます。



原産地：アジア、ヨーロッパ、アフリカ
科・属：アカザ科　ホウキギ属
和　名：ホウキギ
別　名：ホウキグサ、コキア

【みちのく公園のコキア】

多目的ホール「ふるふる」から見下ろす、全体面積約５,０００㎡の「だんだん畑」に、約１万株のコキアが生育中です。『ふわふわ＆もこもこ』のコキアが広がる不思議な光景はまさに一見の価値ありです。

６月末に植えつけたコキアは、８月には写真のようなライトグリーンの小株（直径３０ｃｍ程度）でしたが、８月の天候が生育に適していたようで、現在直径６０ｃｍ～１ｍ程度まで生長し、ゴールド系グリーンに色が変わってまいりました。１０月には薄紅から真紅へと、鮮やかに紅葉します。楽しみにしてお待ちください！！





紅葉の準備でゴールド系のグリーンになってきたコキア。今年は、夏の暑さと８月の少雨がコキアの生育に適していたようで、グングン成長しています。

9月のイベント紹介 【南地区】

東日本大震災が起きて１年と半年。東北地方で唯一の国営公園として、復興のために何ができるのか、公園スタッフは様々な考えをめぐらしています。コスモス＆コキア de COKOフェスタにおいても、お客様に楽しんでもらいながら、東北地方の復興の一助となれば、という想いでイベントを企画しております。

◆貝殻ソープディッシュつくり



南三陸町のホタテ貝を使い、石鹸皿を作ります。
収益の一部は南三陸町へ届けます。

日　時：9/15(土)～17(祝)
　　10:00～12:00、13:00～15:00
場　所：花畑特設会場
備　考：参加費 300 円、定員各日 40 名

◆ホタテキャンドルつくり



南三陸町の女性たちが手作りしているホタテキャンドルつくりを体験できます。収益は全額南三陸町へ届けます。

日　時：9/22(土)・23(日)
　　10:00～12:00、13:00～15:00
場　所：花畑特設会場
備　考：参加費 1000 円、定員各日 20 名

◆石ノ森萬画館復興記念ワークショップ



震災の影響で臨時休館を余儀なくされていた石巻の石ノ森萬画館。復旧作業により、１１月に再オープンすることが決まりました。そこで、再オープンを記念し、石ノ森萬画館の震災から再オープンまでの道のりを記録したパネル展示や、人気キャラクターたちの缶バッジやプラ板、キーホルダーなどを作ります。

日　時：9/29(土)・30(日) 10:00～15:00
場　所：多目的ホールふるふる
備　考：定員・参加費はメニューで異なる

◆SMILE RING コンサート



宮城県や福島県で活動している団体を応援し、また、音楽をとおして演奏者とお客様とが「笑顔の輪」を広げていけることを願って行うものです。

日　時：9/30(日)11:00～15:00（各校２回の演奏）
場　所：彩のひろば・湖畔のひろば
出　演：①聖和学園高等学校 吹奏楽部
　　②古川学園高等学校 吹奏楽部
　　③南相馬市立原町第一中学校 吹奏楽部

9月のイベント紹介 【北地区】

◆ワンちゃんしつけ教室



日常生活で必要なしつけと健康について指導を受けることができます。

日　時：9/22（土）10:30～12:00、13:30～15:00
場　所：北地区ドッグラン
参加料：無料（会員登録制）
備　考：雨天中止

◆ヒツジ・ヤギふれあい体験



ヒツジやヤギに草を与えたり、体に触れてみたりと、北地区自然共生園の魅力を楽しんでいただけます。

日　時：毎日　　10:00～16:30
場　所：北地区 みちのく自然共生園
備　考：雨天中止

◆乗馬体験



道産子に乗って放牧地を散歩しながら、馬の魅力に触れることができます。引き馬なので、小さい子でも安心です。

日　時：9/30（日）　10:00～15:00
場　所：北地区 みちのく自然共生園
参加料：ショート 500 円、ロング 2000 円
定　員：50 名

◆稲刈り体験



地元の農家の方にご協力いただき、コツを教えてもらいながら稲刈りを体験できます。休憩時には自然共生園で収穫した素材を使った「麦茶」「漬物」「お餅」のふるまいをします。

日　時：9/30(日)　10:00～15:00
場　所：みちのく自然共生園
備　考：雨天中止、事前申込制

10月のイベント

１０月も南地区・北地区ともに、たくさんのイベントをご用意しております。
東北６県の伝統芸能や伝統工芸が集まる『ふるさと村の秋まつり』や**宮城のプロスポーツチームとのコラボイベント**など、盛りだくさんです。**別添のチラシ**をご覧ください。
詳細は、コスモス開花情報やコキア紅葉情報とともに、**追ってお知らせする予定**です。

みちのく公園 基本情報

「国営みちのく杜の湖畔公園」は南東北の主要都市、仙台市・山形市・福島市から いずれも50ｋｍ圏内にある、東北唯一の国営公園です。宮城県柴田郡川崎町の釜房ダム湖畔に位置し、蔵王連峰を望む、豊かな水と緑に恵まれた環境です。

平成元年８月に、約62ｈａで開園しました。計画総面積約647ｈａのうち、現在は約321.9ｈａが利用可能となっています。平成２６年には全区画、完工予定です。

公園の南地区には、数万株もの季節の花々が色鮮やかに咲き誇る「彩のひろば」や、人気の遊具がそろう「わらすこひろば」、8.5ｈａの芝生が広がる「湖畔のひろば」（ボールや凧など無料貸し出しもあり）など、お子様連れで楽しめる施設がいっぱいです。

また、東北６県の古民家を移築した「ふるさと村」では、当時の生活を体感することができます。

北地区には、気軽にキャンプが楽しめる「エコキャンプみちのく」、ノルディックウォーキングやグラウンド・ゴルフなどもできる広大な「風の草原」、ドッグランなどもあります。

さらに、昨年７月には「みちのく自然共生園」（16.8ｈａ）が開園。美しい里地里山の再生をテーマに、環境共生や資源循環について学ぶことができます。

○入園料金（団体は小学生以上の入園者 20 人以上）

	一般	団体	年間ﾊﾟｽﾎﾟｰﾄ券
大人（15 歳以上）	400 円	280 円	4, 000 円
シルバー(65 歳以上)	200 円	ー	2, 000 円
小人（小・中学生）	80 円	50 円	800 円

○駐車料金（１日）

車種	料金
大型（30 人乗以上）	1, 000 円
普通	300 円
二輪	100 円

○開園およびアクセス情報

開園時間：9：30～18：00（7/1～8/31）
9：30～17：00（3/1～6/30、9/1～10/31）
9：30～16：00（11/1～2 月末）

休 園 日：火曜日（10/31 まで無休）

アクセス：山形自動車道　宮城川崎 IC より約 5 分

駐車台数：約 1, 400 台

○無料入園日

９月１７日（祝）・９月３０日（日）・１０月１４日（日）　※駐車料金は別途

（９月１７日（祝）はシルバー（６５歳以上）のみ無料となります。）